

熊本県立天草高等学校 SSH概念図

～「サイエンスの宝島」天草から世界へ！～



研究開発課題

地域の豊かな自然環境の中で多様な能力を身に付け、
世界に飛躍する科学技術人材の育成

我が国の将来の科学技術を担う人材

熊本の創造的復興を担う人材

地域の新しい姿を切り拓く人材

運営指導委員会

指導助言

育てる人材像

還元・波及

天草・熊本



社会に開かれた教育課程・指導方法の開発

- 地域理解を課題研究に生かす「天草サイエンス※」
- 「数科学探究※」による合教科融合型授業の研究
- 高大及び社会との接続プログラムの開発
- 反転・定着を見据えたアクティブ・ラーニングを柱とした授業改革、授業創造
- 遠隔授業の活用

※：学校設定科目

地域の資源や課題を活かす取組

- 熊本地震、災害を踏まえた防災の研究
- 「天草サイエンスⅠ※」における天草学連続講義
- 熊本、長崎、鹿児島に広がる連携ネットワーク
- 産学官一体の研究体制
- 農水産、架橋、船舶、多様性、陶石、医薬品、恐竜、気象など多様なキーワード

飛躍する人材育成の取組

- 起業プログラムの推進
- 韓国姉妹校との学術交流
- 天草サイエンスアカデミーの実施
- 英語による実験実習
- 地域社会との共創の推進
- 近隣の農水工系高校との連携
- 自学力、基礎学力向上プロジェクト

適切な評価の実施	・ SSH事業実施による 生徒の変容 の評価
	・ 生徒の 学力向上 の検証
	・ 発表等からの取組の 質的変容 の評価
	・ 各事業の 実施効果 の評価



自然・資源・人・ネットワークを生かした、天草高校でなければできないSSHを目指す。